



行ってみよう!
長野県宮田村へ!



友好都市・長野県宮田村のワインまつりとりんごの木オーナー収穫祭

物産展の相互出展などを通じて交流が続いている長野県上伊那郡宮田村のイベントを紹介します。

◆りんごの木オーナー収穫祭

【11月17日(日)・24日(日)】

収穫祭のセレモニー会場では、地元野菜や五平餅などの各種物産の販売や、豚汁の無料配付が行われます。この収穫祭は、どなたでも参加できます。この機会に雪化粧した中央アルプスと高原の紅葉を見に宮田村に行きましょう。



- 日時 11月17日・24日(日曜)午前10時～正午ごろ
- 場所 宮田村総合公園「ふれあい広場」
- オーナー募集 来年の広報たはら4月号でお知らせの予定

▶問い合わせ

政策推進課 ☎23-3507

◆12月7日(土曜)ワインまつりを開催します

中央アルプス駒ヶ岳のふもと、宮田村の特産品の一つに信州みやだワイン「紫輝」という山ぶどうワインがあります。毎年、このワインの新作が発売される日に合わせて「中央アルプス山ぶどうの里」ワインまつりが開催されます。このワインまつりでは、新酒の発表・試飲のほか、宮田村特産品の販売など様々な催しがあります。



- 日時 12月7日(土曜)正午～午後2時
- 場所 宮田村体育センター
- 参加費 1,000円/人(未成年者は無料)

▶問い合わせ

宮田村役場産業課 ☎0265-85-5864

みんなで取り組む防災・減災

けんちゃん

防災知恵袋

31



トリアージってなあに?

災 害時のニュースなどで聞いた方もいるかと思えます。今回は、トリアージについて紹介します。

トリアージとは

◆トリアージとは

災害や事故などで多くの傷病者が同時に発生した場合に、病気やケガの緊急度や重症度を判定し、治療の優先順位を決めることです。

◆誰が行うのか

医師が行います。状況によっては、看護師や救命救急士などが行う場合もあります。

◆なぜ必要なのか

災害時などには、限られた医療機能(スタッフ、医薬品、機材)を最大限に活用してより多くの人を治療しなければなりません。重症者を長時間放置したり、救命困難な傷病者を優先したりすると、確実に救命できる他の傷病者まで助けられなくなってしまう。この問題を解決し、治療を効率的、効果的に行うために治療の優先順位

を決め、治療していくことが必要となります。

◆トリアージの区分

最優先(赤)、待機(黄)、軽処置(緑)、不処置(黒)の4つに区分されます。トリアージタグという識別票を負傷者の右手首につけて区分します。

◆一人でも多くの命を助けるため

トリアージは病気やケガの手当てをすることではありません。すぐに治療をする必要があるのか、待つてもらうのかを判定することです。生命の危機に瀕している人を優先して治療しますので、命に別状のない人は後回しにされることもあります。一人でも多くの命を助けるために、トリアージにご理解とご協力をお願いします。



▼防災対策課 ☎23局3548
http://www.city.tahara.aichi.jp/